

表 4013 APD使用の有無 治療方法(新分類)別(腹膜透析単独患者)

治療方法 (新分類)	なし	あり	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD) (%)	2,438 (100.0)		2,438 (100.0)	21	1,673	4,132
腹膜透析 (APD) (%)		1,501 (100.0)	1,501 (100.0)	7	828	2,336
腹膜透析 (CCPD) (%)		507 (100.0)	507 (100.0)	2	211	720
合計 (%)	2,438 (54.8)	2,008 (45.2)	4,446 (100.0)	30	2,712	7,188
記載なし (%)						
総計 (%)	2,438 (54.8)	2,008 (45.2)	4,446 (100.0)	30	2,712	7,188

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。

*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy

2014年調査